

## 2 授業の実践

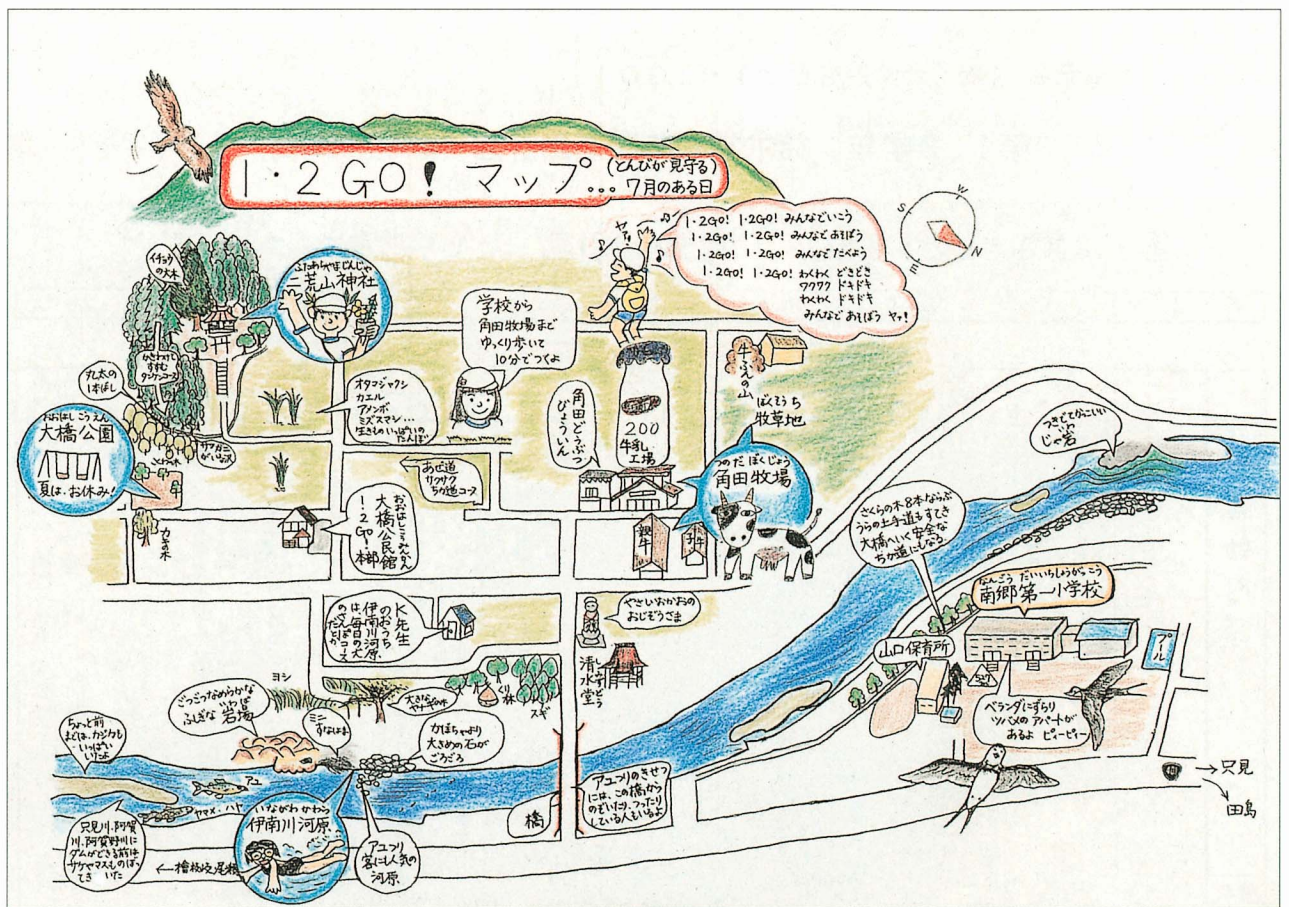
### 拠点フィールドでの繰り返し活動

角田牧場には乳牛と肉牛が約100頭柵に飼われていて、毎日給食の時飲んでい  
る牛乳を生産している。子供たちは、繰り返し訪れることによって牛にさわられる  
ようになったり名前をつけたりして愛着を持つようになった。

二荒山神社は、村はずれの山ぎわにある村の鎮守様である。子供たちは、うっ  
そうとした神社にわくわくどきどきしながら、興味をもって、繰り返し活動して  
いく中で、イチヨウの木や草花に関心が深まった。

大橋公園は、簡単な遊具がある地区の小さな公園施設である。拠点フィールド  
の中心に大橋公民館があり、1・2GO!本部に活用した。

伊南川河原は、子供たちにとって最も遊びたい場所だった。子供たちは、「早  
く夏がこないかな。」と首を長くして夏の活動を心待ちにしていた。



### 1、2学年鈴木学級合同学習

1年生21名、2年生15名、鈴木学級（M君1名）の合計37名の児童。担任  
3名、養護教諭1名。学校における一番身近な隣接学年とのかかわり、障害のある  
友達とのかかわり、保護者、祖父母、教師とのかかわりなど多様な人々とのか  
かわりを盛り込みながら、活動に生かしていきたいと考え、合同学習を行った。